# 4. 各種機能を設定する

■GL05P設定ツールについて	76
GL05P設定ツールを起動する	76
GL05P設定ツールトップページ	77
GL05P設定ツール画面	78
現在の接続状態を確認する(接続)	79
インターネットや無線LANの情報を確認する(基本情報)	80
かんたん設定	81
各種機能の詳細設定をする(設定)	85
	86
無線LAN設定	99
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)	105
システム設定	117
サポート情報を確認する(サポート)	124
ローミング設定を設定する	125
モバイル機器用設定ツールについて	126
- モバイル機器用GL05P設定ツールを起動する	
かんたん設定で設定する	128
PC接続設定を設定する	133
ローミング設定を設定する	135
PINコードを入力する	137
PINコードを初期化する	138
基本情報を確認する	139

## GL05P設定ツールについて

本製品に無線LANで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。なお、無線LAN接続でGL05P設定ツールを使用する場合は、「SSID1」に接続してください。「SSID2」に接続している場合は、GL05P設定ツールを使用することはできません。

## ■モバイル機器からアクセスする場合

iPod touchなどのモバイル機器から設定ツールにアクセスする場合は、126ページ「モバイル機器用設定ツールについて」も参照してください。

#### 注意

- ・無線LANで接続したパソコンやモバイル機器から、GL05P設定ツールで「無線LAN設定」など無線LAN接続に関する 設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンやモバイル機器の設定変更 が必要になりますのでご注意ください。
- ・GLO5P設定ツールを同時に複数のパソコンやモバイル機器で表示/設定することはできません。

#### 説明

・GL05P設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。

Windows: Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9, 10

Mac OS X: Safari 3, 4, 5, 6

## GL05P設定ツールを起動する

GL05P設定ツールに対応するWebブラウザを搭載したパソコン (Windows 8) を使用した場合を例にして説明しています。

- 1 パソコンを起動し、本製品を無線LANで接続します。
- 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.13.1」または「http://pocketwifi.home/」と入力します。
  - ・GL05P設定ツールトップページが表示されます。
- パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。
  - ・ユーザー名は「admin」で固定されています。
  - ・お買い上げ時のログインパスワードは、adminです。
  - ・必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

ログインに成功すると、GL05P設定ツール画面が表示され、設定ページのエリアにかんたん設定スタート画面が表示されます。かんたん設定の詳細は、81ページ「かんたん設定」を参照してください。

## GL05P設定ツールトップページ



- ① ユーザー名
- ② パスワード

パスワードを入力して、GL05P設定ツールにログインします。

③ モバイル用画面へ

モバイル機器用GL05P設定ツールログイン画面を表示します(126ページ)。

④ イー・モバイルホームページ

イー・モバイルの公式サイト、およびお客さまサポートを表示します。インターネット接続が必要です。

⑤ 取扱説明書

GL05Pの取扱説明書(本書)のPDFファイルをダウンロードします。

6言語

言語ツールの表示言語を切り替えます。

⑦ 接続プロファイル

現在のプロファイルの情報を表示します。

⑧ プロファイル変更

プロファイルを変更します。

9 3G/LTEステータス

3G/LTE送受信データ量/接続時間を表示します。

10 ローミング設定

ローミングの設定ページに移動します(125ページ)。

⑪ PC接続設定

本製品をパソコンとUSBケーブルで接続した場合の動作モードを設定します(123ページ)。

#### 注意

- ・セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、118ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。
- 約5分間、GL05P設定ツールが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、 で注意ください。

## GL05P設定ツール画面



#### ① メニューリスト

メニュー項目を選択すると設定ページに移動します。

② ログアウト

選択すると、GL05P設定ツールからログアウトします。

③ 設定ページ

各機能の設定/情報画面、またはアイコンメニューが表示されます。

- ④ EM chipアイコン
  - (緑):有効なEM chipが取り付けられています。
  - (赤):EM chipが取り付けられていません。または無効なEM chipが取り付けられています。
- ⑤ WANアイコン
  - (緑):インターネット接続中(WAN)
  - (赤):インターネット未接続
- ⑥ 3G/LTE受信レベルアイコン

3G/LTEネットワークの現在の受信レベルを表示します。

⑦ Wi-Fi(WAN) 受信レベルアイコン

Wi-Fi(WAN)ネットワークの現在の受信レベルを表示します。ネットワーク選択設定で「オート (Wi-Fi優先)」が選択されているときに表示されます。

⑧ 電池残量表示

デバイスの電池残量を表示します。

#### 注意

・操作によっては、操作終了後にGL05Pツールトップページに戻ります。操作を続ける場合は、再度ログインしてくだ さい。

## 現在の接続状態を確認する(接続)

## 1 メニューリストから「接続」を選択します。

接続先設定、接続状態が表示されます。

・「接続先変更…」を選択すると、プロファイル(接続先)を変更することができます。



## インターネットや無線LANの情報を確認する(基本情報)

1 メニューリストから「基本情報」を選択します。

WANステータス、無線LANステータス、本体情報が表示されます。



### 注意

- ・表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。
- ・3G/LTE回線以外の受信データ/送信データ量および接続時間はカウントされません。

#### 説明

- ・「通信情報クリア」を選択すると、受信データ、送信データ、接続時間がリセットされます。
- ・「詳細…」を選択すると、無線LANの詳細情報が表示されます。

## かんたん設定

GL05P設定ツールにログインすると、かんたん設定のページが表示されます。

かんたん設定では、主要な設定項目を1~5のステップで簡単に設定できます。かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

#### 注意

- ・設定内容は、最後に「かんたん設定完了」を選択後に保存されます。途中で「取消」を選択すると、それまでの設定内容は保存されません。
- ・かんたん設定は、主要な設定項目のみの設定を行います。その他の詳細項目は、メニューリストから「設定」を選択してください。
- 1 かんたん設定スタート画面が表示されたら、「次へ」を選択します。



接続設定を行います。プロファイルリストからプロファイルを選択し、「次へ」を選択します。

・接続設定の詳細は、94ページ「接続設定(3G/LTE設定)」を参照してください。



- 🔫 無線LANの基本設定を行います。設定が完了したら、「次へ」を選択します。
  - ・無線LAN基本設定の詳細は、100ページ 「無線LAN基本/セキュリティ設定」を参照してください。
  - のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



- ▲ 無線LANのセキュリティ設定を行います。設定が完了したら、「次へ」を選択します。
  - ・無線LANセキュリティ設定の詳細は、100ページ「無線LAN基本/セキュリティ設定」を参照してください。
  - のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



- 4
- 5 GL05P設定ツールのログイン時に入力するパスワードを設定します。現在の設定を変更しない場合は「スキップ」を、設定を変更する場合は項目に入力してから「次へ」を選択します。
  - ・ログインパスワード変更の詳細は、118ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。





1

**7** 「続行」を選択して、かんたん設定を終了します。



## 注意

- ・インターネット接続中に設定を変更すると、接続が切断されることがあります。
- ・本設定の内容を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更して、本製品の無線LAN機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。

## 各種機能の詳細設定をする(設定)

1 メニューリストから「設定」を選択します。

アイコンメニューが表示されます。



- う 設定する機能のアイコンを選択します。
  - WAN設定

インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(86ページ)

- 無線LAN設定

無線LANに関する詳細機能を設定します。(99ページ)

- ファイアウォール設定
  - ファイアウォールに関する詳細機能を設定します。(105ページ)
- システム設定

システムに関する詳細機能を設定します。(117ページ)

## WAN設定

インターネットに接続するための設定を行います。

- 1 「設定」のアイコンメニューから「WAN設定」を選択します。
  - ・「WAN設定」のアイコンメニューが表示されます。
  - のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



2 設定する機能のアイコンを選択します。

## ネットワーク選択設定

インターネットに接続するときに、優先的に利用するネットワークの種類を設定します。



## 1 項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク選択設定	インターネット接続時、優先的 に利用するネットワークの種類 を設定します。	3G/LTEのみ、オート (Wi-Fi優先)	3G/LTEのみ

## う 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

- ・「3G/LTEのみ」を選択した場合は、必要に応じて「3G/LTE設定」の各機能を設定します。
- ・「オート(Wi-Fi)優先」を選択した場合は、選択後に表示される「Wi-Fi (WAN)設定」の「接続設定」を選択し、Wi-Fi (WAN)のプロファイル (接続先)を登録します。

#### 説明

・マルチSSID機能とWi-Fi (WAN)機能は、同時に利用できません。「無線LAN基本/セキュリティ設定」の「SSID2無効/有効」が「有効」のときに「オート (Wi-Fi優先)」に設定する場合、設定確認画面が表示されます。

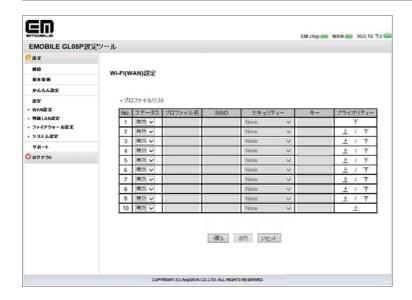
## 接続設定(Wi-Fi(WAN)設定)

## 設定>WAN設定>「Wi-Fi(WAN)設定」欄の接続設定

「ネットワーク選択設定」で「オート (Wi-Fi) 優先」を選択した場合に、Wi-Fi (WAN) のプロファイル (接続先)を設定します。自宅や会社などの無線LANルーターや公衆無線LANサービスのアクセスポイントを最大10件まで登録できます。

#### 注意

・公衆無線LANサービスを利用するには、プロファイル (接続先)を登録しておく必要があります。プロファイルの情報は、公衆無線LANサービスを提供しているインターネットサービスプロバイダ (ISP) やサービス提供業者にで確認ください。なお、サービスの利用には、事前にISPやサービス提供業者に申し込みが必要な場合がありますのでご注意ください。



## ■プロファイルを新規登録する

1. 「ステータス」を「有効」にし、必要な項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ステータス	プロファイルの状態を設定 します。	有効、無効、削除	無効
プロファイ ル名	   任意のプロファイル名を入   力します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号 (,":;<>&¥\は除く)	なし
SSID	ネットワーク名(SSID)を指 定します。	最大32文字までの半角英数字、「.」、「-」、「_」、「(半角スペース)」	なし
セキュリティー	暗号化モードを選択します。	None、WEP-Open、WEP-Shared、WPA-PSK TKIP、WPA-PSK AES、WPA2-PSK TKIP、 WPA2-PSK AES	None
+-	接続のための暗証番号を設定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と 半角記号(.":;<>&¥\は除く)、または64桁の 16進数(0~9、A~F)	なし
プライオリ ティー	プロファイルの優先順位を 設定します。	下、上	なし

2. 設定が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

## ■プロファイルを編集する

- 1. プロファイルリストで編集するプロファイルの必要な項目を編集します。
- 2. 編集が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

## ■ プロファイルを削除する

- 1. プロファイルリストで削除するプロファイルの「ステータス」を「削除」にします。
- 2.編集が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

## ■プロファイルを無効にする

- 1. プロファイルリストで無効にするプロファイルの「ステータス」を「無効」にします。
- 2. 編集が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

## 注意

- ・本設定の内容を変更すると、無線LAN端末との接続が切断されることがあります。
- ・プロファイルリストの一番上のプロファイルから優先的に接続し、下にいくほど優先度は低くなります。優先度は、プロファイルリストの「プライオリティー」欄で「上」 または 「下」を選択して変更できます。

## PINコード管理

#### 設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄のPINコード管理

PIN (Personal Identification Number) とは、EM chipが不正に利用されることを防ぐために使われる暗証番号です。PIN認証の有効/無効、PINコードの認証や変更などを行うことができます。



## ■ 有効/無効にする場合

- 1.「PINコード」に正しいPINコードを入力します。
- 2.「適用」を選択します。
  - ・PINコード有効化/無効化成功のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 変更する場合(有効のとき)
- 1.「PINコード操作」から「変更する」を選択します。
- 2. 各項目を設定します。

2. 1-A1 cm. 00 %			
設定項目	説明	設定範囲	初期値
PINコード 操作	適用する操作を選択します。	有効にする、無効にする、 認証する、変更する	(なし)
PIN⊐-F*	現在設定されているPINコードを入力します。	4~8桁の半角数字	(なし)
新しい PINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4~8桁の半角数字	(なし)
PINコードの 確認	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4~8桁の半角数字	(なし)
PUK⊐−ド	PINロック時に表示されます。 PINロック解除コード (PUKコード) を入力します。	8桁の半角数字	(なし)

- ※:お買い上げ時のEM chipのPINコードは、「9999」に設定されています。
- 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。

#### ■ 認証を行う

「PINコード操作」を「有効にする」に設定してから本製品の電源を入れると、本体ディスプレイに「Enter PIN」(30ページ)と表示されます。PINコード認証を行うまでインターネットに接続されません。

- ・モバイル機器用GL05P設定ツールからでもPINコード認証を行うことができます。(137ページ)
- 1. GL05P設定ツールトップページでログインします。
- 2.メニューリストから「接続」を選択します。

PIN認証画面が表示されます。

- ・メニューリストから「設定」→「WAN設定」→「PINコード管理」を選択した場合は、「PINコード操作」が「認証する」に 設定されています。
- 3.「PINコード」に正しいPINコードを入力します。
- 4. 入力が完了したら「適用」を選択します。
  - ・PINコード認証成功のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

#### 説明

- ・PINコード入力を3回連続で間違えるとPINロック状態になり、PINロックを解除するには、PINロック解除コード(PUKコード)の入力が必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)については、お問い合わせ先(153ページ)にで確認ください。
- ・PINロック解除コード (PUKコード) を10回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先 (153ページ) にご連絡ください。手続きに伴い手数料が発生することがあります。
- ・PINコード入力は対応するWebブラウザを搭載した機器でのみ可能です。PINコードを入力できない端末のみを無線LAN端末として使用する場合には、「PINコード操作」を「無効にする」に設定してください。

## 周波数選択設定

#### 設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄の周波数選択設定

ネットワークをスキャンするときに選択される周波数を指定することができます。



#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
周波数	選択される周波数を指定します。	自動、LTEのみ、WCDMAのみ	自動

## 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

## 注意

- ・インターネット接続中に本設定を変更すると通信が切断されます。
- ・本製品を海外で使用する場合は、周波数の設定に関わらず自動的にWCDMAで接続します。

## ネットワークの検索

#### 設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄のネットワークの検索

接続可能なネットワークの検索方法を設定します。



#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
モード	検索モードを選択します。	自動、手動	自動
ネットワーク	モードで「手動」を選択し、「検索を開始」を選択後に表示されます。利用可能なネットワークを選択します。	(リスト項目)	(なし)

#### 2. 設定が完了したら「適用」を選択します。

・ログオン成功のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

#### 注意

- ・インターネット接続中に本設定を変更すると通信が切断されます。
- ・通常は、本設定の「モード」を「自動」に設定してご利用ください。
- ・海外の対象の国・地域において、対象事業者のネットワークを利用したデータ通信では「海外データ1日定額」が適用されます。詳しくは、イー・モバイルのホームページをご覧ください。対象事業者のネットワークを確実に利用するには、手動でネットワークを設定してください。

## 接続設定(3G/LTE設定)

#### 設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄の接続設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定を行います。



#### 1. 「プロファイルリスト」から、デフォルト(既定値)に設定するプロファイルを選択します。

#### 2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイル リスト	設定するプロファイルを選 択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大16件*1	em.std
3G自動切断	3Gネットワークで、一定時間データの送受信がなかった場合に、インターネット接続が自動的に切断されるまでの時間を設定します。	無効、5分、10分、15分、30分、60分	10分
MTU (Bytes)	最大転送ユニットサイズ です。	1500	1500 <sup>**2</sup>

※1:お買い上げ時、本製品に設定されている以下の2件のプロファイルは、削除/編集できません。

em.std	本プロファイルの接続先は本製品の初期設定となっています。 通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

※2:変更できません。

#### 3. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

## プロファイル設定

#### 設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄のプロファイル設定

プロファイル (接続設定)を新規作成、編集、削除することができます。

あらかじめ設定されている2つのプロファイル (em.std、em.gbl) 以外に、最大14件までのプロファイルを追加できます。

・ のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



## ■ プロファイルを新規登録する

- 1.「プロファイル名」に任意の接続設定名を入力します。
- 2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイル リスト	編集/削除するプロファイルを 選択します。	お買い上げ時に登録されている プロファイルを除き最大14件 <sup>※1</sup>	em.std
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロ ファイル名を入力します。	最大16文字までの半角英数字と 半角記号(,":;<>&¥\は除く)	em.std
接続番号	インターネット接続先の番号です。	-	*99# <sup>**2</sup>
ユーザー名	   ユーザー名を設定します。 	最大63文字までの半角英数字と 半角記号(,":;<>&¥\は除く)	em
パスワード	パスワードを設定します。	最大63文字までの半角英数字と 半角記号(,":;<>&¥\は除く)	em
認証方式	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	PAP
APN	APNを指定するかどうかを設定 します。	ダイナミック、スタティック	スタティック
AFIN	APNを設定します。	最大63文字までの半角英数字と 半角記号(,":;<>&¥\は除く)	em.std

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	IPアドレスを指定するかどうかを 設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
IFFFDX	本製品のグローバルIPアドレス を設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

※1:お買い上げ時、本製品に設定されている以下の2件のプロファイルは、削除/編集できません。

em.std 本プロファイルの接続先は本製品の初期設定となっています。 通常はそのまま変更せずにご利用ください。 em.gbl グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。		
		グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

※2:変更できません。

3. 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択します。

#### ■プロファイルを編集する

- 1.「プロファイルリスト」から、編集するプロファイル名を選択します。
- 2. 必要な項目を編集します。
- 3. 編集が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択します。

## ■プロファイルを削除する

- 1.「プロファイルリスト」から、削除するプロファイル名を選択します。
- 2.「削除」を選択し、「続行」を選択します。

## イーサネット(WAN)設定

設定>WAN設定>「イーサネット(WAN)設定」欄の接続設定

クレードルを利用してイーサネット設定を行います。



#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ステータス	現在のイーサネット(WAN)接続 状態を表示します。	切断 (Cradle)、接続済 (Cradle)	切断 (Cradle)
MACアド レス	MACアドレス情報を表示します。	切断(Cradle)、00~FFの6組の番号	切断 (Cradle)
IP設定	IPアドレスを指定するかどうかを 設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナック
IPアドレス	「IP設定」が「スタティック」のと きに、IPアドレスを入力します。	0~255の4組の番号	(なし)
サブネットマスク	「IP設定」が「スタティック」のと きに、サブネットマスクを設定し ます。	0~255の4組の番号	(なし)
デフォルト ゲートウェイ	「IP設定」が「スタティック」のと きに、デフォルトゲートウェイを 入力します。	0~255の4組の番号	(なし)
プライマリ DNS	「IP設定」が「スタティック」のと きに、プライマリDNSサーバのIP アドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
セカンダリ DNS	「IP設定」が「スタティック」のと きに、セカンダリDNSサーバのIP アドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

## 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

## 注意

・イーサネット (WAN) の使用中に、GL05P設定ツールの3G/LTE、Wi-Fi (WAN) の設定を変更しても、クレードルから 本製品を取り外すまで設定は反映されません。

## 無線LAN設定

無線LAN機能の各種の設定を行います。

「設定」のアイコンメニューから「無線LAN設定」を選択します。 「無線LAN設定」のアイコンメニューが表示されます。



2 設定する機能のアイコンを選択します。

## 無線LAN基本/セキュリティ設定 設定>無線LAN設定>無線LAN基本/セキュリティ設定

のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



#### 1. 各項目を設定します。

• 基本設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
以心只口	B)(-73	0.000000000000000000000000000000000000	
国名	国名を選択します。	(リスト項目)	日本
チャンネル	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11 モード	無線LAN機能の動作モードを選択します。	b、g、b/g、b/g/n	b/g/n
無線LAN 自動オフ時間 (分)	無線LAN端末が接続されていない状態で、無線LAN接続を自動でオフにするまでの時間を設定します。	無効、5、10、20	10
子機接続数	SSID2が「有効」の場合に、SSID1/SSID2 それぞれに接続する無線LAN端末の台 数を設定します。	SSID1:9台+SSID2:1台、 …、SSID1:1台+ SSID2:9台	SSID1:5台 +SSID2:5台

## •SSID1設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1	ネットワーク名 (SSID1) を指定します。	最大32文字までの半角英 数字、「.」、「-」、「(半角 スペース)」	<b>*</b> 1
SSID1ステ ルス <sup>※2</sup>	SSID1が表示されないように設定し ます。	有効、無効	無効
プライバシー セパレータ	本製品に接続している無線LAN端末 (パソコンなど)の相互通信を禁止 するかどうかを設定します。有効にし た場合、LAN接続でのファイル共有な どが利用できません。	有効、無効	有効
IEEE802.11 認証	認証方式を選択します。	Open System, WPA-PSK, WPA2-PSK, WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2- PSK
WPA暗号化 方式	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」 「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」の いずれかを選択しているときに、暗号 化モードを選択します。	AES、TKIP、TKIP+AES	TKIP+AES
WPA事前共 有キー	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」 「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」の いずれかを選択しているときに、使用 するWPA事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字(半角記号 ("::◇&¥\は除く)、または 64桁の16進数(0~9、A~F)	WPA‡-*1
暗号化方式	「IEEE802.11認証」が「Open System」 のときに暗号化モードを表示します。	暗号化なし	暗号化なし

## •SSID2設定

331021000			
設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID2無 効/有効 <sup>※3</sup>	SSID2を有効にするかどうかを設定 します。	有効、無効	無効
SSID2	ネットワーク名 (SSID2) を指定します。	最大32文字までの半角英 数字、「.」、「-」、「(半角 スペース)」	*1
SSID2ステ ルス <sup>*2</sup>	SSID2が表示されないように設定し ます。	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	本製品に接続している無線LAN端末 (パソコンなど)の相互通信を禁止 するかどうかを設定します。有効にし た場合、LAN接続でのファイル共有な どが利用できません。	有効、無効	有効
IEEE802.11 認証	認証方式を選択します。	Auto (Open/Shared) 、 Open System、Shared Key	Auto (Open/ Shared)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
暗号化方式	暗号化モードを表示します。	WEP	WEP <sup>*1</sup>
WEP≠−1 ~4	WEPキーを設定します。	64bitキー:5文字の半角英 数字と半角記号(,"::<>& ¥ \ は除く)、または10桁の16進 数(0~9、A~F) 128bitキー:13文字の半角 英数字と半角記号(,"::<>& ¥ \は除く)、または26桁の 16進数(0~9、A~F)	WEPキー (WEPキー1 のみ) *1
現在のWEP キー	デフォルト (既定値) のWEPキーを設 定します。	1~4	1

- ※1:お買い上げ時のネットワーク名 (SSID1、SSID2) と暗号化キー (WPAキー、WEPキー) については、同梱の「無線LAN初期設定シール」を参照してください。
- ※2:「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。
- ※3:マルチSSID機能とWi-Fi (WAN) 機能は、同時に利用できません。「WAN設定」の「ネットワーク選択 設定」が「オート (Wi-Fi優先)」のときに「SSID2無効/有効」を「有効」に設定する場合、設定確認画 面が表示されます。
- 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

#### 注意

- ・本設定の内容を変更すると、本製品に無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更し、本製品の無線LAN機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。
- ・無線LANに許容される通信速度やチャンネルなどの設定値は、国によって異なります。本製品を日本国外でお使いになる場合には、正しい国名を設定して各国の通信事情に十分注意してご利用ください。
- ・SSID2で接続した場合は、GL05P設定ツールには接続できません。

## WPS設定

#### 設定>無線LAN設定>WPS設定

無線LAN端末にWPS用のPINコードが設定されている場合に、指定されているPINコードを設定します。



## 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN	WPS対応の無線LAN端末に指定されているPINコードを設定します。	8桁の半角数字	(なし)

## 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

#### 説明

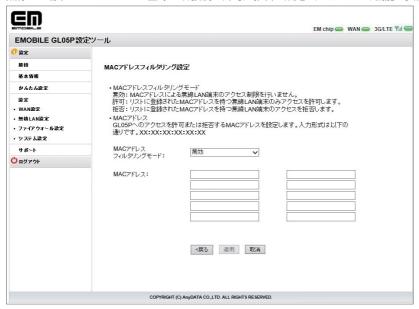
・WPS PINを設定すると、自動的に本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、WPS対応の無線LAN端末でWPS機能による接続操作を行ってください。

#### 4

## MACアドレスフィルタリング設定

#### 設定>無線LAN設定>MACアドレスフィルタリング設定

無線LAN端末のMACアドレスを登録して、接続の許可/拒否を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
MACアドレス フィルタリング モード	MACアドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	無効、許可、拒否*	無効
MACアドレス	接続を許可、または拒否する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。	   00~FFの6組の番号	(なし)

※:「許可」と「拒否」を同時に設定することはできません。

## 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

#### 説明

- ・本設定の内容を変更すると、本製品に無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の MACアドレスを確認し、正しく設定しなおしてください。
- ・本設定を有効にしている場合、接続を許可されていない無線LAN端末は、WPS機能を利用しても接続できなくなります。

## セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)

「設定」のアイコンメニューから「ファイアウォール設定」を選択します。 「ファイアウォール設定」のアイコンメニューが表示されます。



う 設定する機能のアイコンを選択します。

# ファイアウォール有効/無効設定>ファイアウォール有効/無効

ファイアウォール機能の有効/無効などを設定します。



#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォール を有効にする	ファイアウォール機能を使用するかど うかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
IPアドレスフィル タリング機能を 有効にする	IPアドレスフィルタリング機能を使用 するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)

#### 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

#### 説明

・ファイアウォールを有効に設定すると、外部からのLAN側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、制限を回避することができます。

## DHCP設定

#### 設定>ファイアウォール設定>DHCP設定

LAN内の端末にSSID1、SSID2のIPアドレスを割り当てる機能を設定します。



#### 1. 各項目を設定します。

#### • 共通設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
設定ツール アドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設 定します。	0~255の4組の番号	192.168.13.1 <sup>**</sup>
サブネット マスク	サブネットマスクを表示します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DNS設定	DNSサーバアドレスをDHCP機能で指 定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティ ック	ダイナミック
プライマリ DNS	DNS設定が「スタティック」のとき、プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
セカンダリ DNS	DNS設定が「スタティック」のとき、セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)
DHCPリース タイム(秒)	IPアドレスのリースタイムを設定し ます。	60~21600	21600

## •SSID1設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ゲートウェイ アドレス	SSID1のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.13.1*
サブネット マスク	サブネットマスクを表示します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設 定します。	有効、無効	有効
開始IPアド レス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPア ドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.13.100
終了IPアド レス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPア ドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.13.200

#### ・SSID2設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ゲートウェイ アドレス	SSID2のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.14.1
サブネット マスク	サブネットマスクを表示します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設 定します。	有効、無効	有効
開始IPアド レス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPア ドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.14.100
終了IPアド レス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPア ドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.14.200

※:「設定ツールアドレス」と「SSID1設定」の「ゲートウェイアドレス」は同じ値にする必要があります。

## 2. 設定が完了したら「適用」を選択します。

無線LANがオフになり、再度オンになります。

#### 3. 「続行」を選択します。

#### 注意

- ・「SSID1設定」および「SSID2設定」の「ゲートウェイアドレス」とそれぞれの「開始IPアドレス」、「終了IPアドレス」には、同じサブネットワーク内のIPアドレスを指定してください。
- ・「SSID1設定」および「SSID2設定」それぞれの「終了IPアドレス」には、「開始IPアドレス」より大きいIPアドレスを指定してください。
- ・本設定を変更すると、GL05P設定ツールが動作しなくなったり、表示できなくなったりすることがあります。その場合は、パソコンの再起動後、正しいPアドレスを指定してGL05P設定ツールを起動しなおしてください。
- ・「設定ツールアドレス」と「SSID1設定」および「SSID2設定」の「ゲートウェイアドレス」を変更すると、「IPアドレスフィルタリング設定」「ポートマッピング設定」「DMZ設定」の設定変更が必要になる場合があります。

#### 4

## IPアドレスフィルタリング設定

## 設定>ファイアウォール設定>IPアドレスフィルタリング設定

パケットに設定されたプロトコルやIPアドレス、ポート番号などを読み取り、データをフィルタする機能です。最大16件までのルールを登録できます。



#### 注意

・本機能を利用するには、「ファイアウォール有効/無効」の「IPアドレスフィルタリング機能を有効にする」をオンに設定しておく必要があります。(106ページ)

#### 説明

・サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されている ため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。本製品には、 意図しない情報漏えいを防ぐためあらかじめ2つのフィルタ条件が設定されています。

#### ■ルールを登録する場合

#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択 します。	TCP、UDP、Both	<b>%</b> 1
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	<b>*</b> 1
WAN側IPア ドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)端 末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号 とワイルドカードとして 「*」 <sup>**2</sup>	<b>*</b> 1
WANポート 番号	ルールを適用するWAN側(送信先)の ポート番号またはポート番号の範囲 を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」 で連結	*1
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否 <sup>**3</sup>
方向	ルールを適用するパケットの送信方 向です。	IN	IN※³

- ※1:お買い上げ時、本製品には2つのフィルタリング条件が設定されています。150ページの※4を参照してください。
- ※2:「\*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1.\*.\*.\*

2.10.\*.\*.\*

3.10.10.\*.\*

4.10.10.10.\*

- ※3:変更できません。
- 2.「追加/更新」を選択します。
  - ・続けて別のルールを登録する場合は、操作手順1~2を繰り返します。
- 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 4. 「続行」を選択します。

#### ■ 登録したルールを変更する場合

- 1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている 

  を選択します。
  - ・設定内容が設定画面に読み込まれます。
- 2. 設定を変更し、「追加/更新」を選択します。
  - ・必要に応じて操作手順1~2を繰り返し、複数のルールを変更できます。
- 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 4. 「続行」を選択します。

# 各種機能を設定する

### ■ 登録したルールを削除する場合

- 1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている
  ★を選択します。
  項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
  - ・削除の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
  - ・必要に応じて操作手順1を繰り返し、複数のルールを削除できます。
- 2. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 3. 「続行」を選択します。

#### 4

### ポートマッピング設定

#### 設定>ファイアウォール設定>ポートマッピング設定

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように設定します。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセンジャーソフトなどを使用する場合に設定します。最大16件までのルールを登録することができます。



#### 注意

・この機能ではLAN内の端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、DHCP設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。(107ページ)

#### 説明

・セキュリティ対策などのためにポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公 開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

# ■ ルールを登録する場合

#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択 します。	TCP、UDP、Both	Both
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定し ます。	有効、無効	無効
サービス名	ルールに任意の名前を付けます	最大40文字までの半 角英数字と半角記号 (,":;<>&¥\は除く)	(なし)
WANポート 番号	ルールを適用するWAN側(送信元) ポート番号を設定します。	1~65535	(なし)
LAN側IPアド レス	サーバとして公開するLAN側端末のIP アドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)
LANポート番号	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。ポート番号を変換する必要がない場合は、「WANポート番号」と同じ値を設定します。	1~65535	(なし)
サービス選択 <sup>※</sup>	サーバの種類を選択し、一般的な設定 を入力することができます。	(リスト項目)	(任意設定)

<sup>※:</sup>一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが 自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、 「任意設定」を選択し、各項目を手動で設定してください。

#### 2. 「追加/更新」を選択します。

- ・続けて別のルールを登録する場合は、操作手順1~2を繰り返します。
- 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 4. 「続行」を選択します。

### ■ 登録したルールを変更する場合

- 1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている
  ②を選択します。
  設定内容が設定画面に読み込まれます。
- 2. 設定を変更し、「追加/更新」を選択します。
  - ・必要に応じて操作手順1~2を繰り返し、複数のルールを変更できます。
- 3. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 4. 「続行」を選択します。

#### ■ 登録したルールを削除する場合

- 1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている★を選択します。 項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
  - ・削除の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
  - ・必要に応じて操作手順1を繰り返し、複数のルールを削除できます。
- 2. 設定が完了したら「適用」を選択します。
  - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 3. 「続行」を選択します。

#### DMZ設定

#### 設定>ファイアウォール設定>DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームを利用するときに、ポート番号などを設定しなくても利用できるようになります。

#### 注意

- ・DMZホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお勧めします。
- ・この機能ではLAN内の端末をIPアドレスで指定するため、DMZホストになる端末には、DHCP設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。(107ページ)



#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZ ステータス	DMZホストを設定するかどうかを選択します。	有効、無効	無効
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.13.100

### 2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

# システム設定

GL05P設定ツールや本製品に関する全般的な設定を行います。

1 「設定」のアイコンメニューから「システム設定」を選択します。 「システム設定」のアイコンメニューが表示されます。



) 設定する機能のアイコンを選択します。

# ログインパスワード変更

#### 設定>システム設定>ログインパスワード変更

GL05P設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



- **1.「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワードの確認」にそれぞれ入力します**。 ・パスワードは、最大15文字までの半角英数字と半角記号(, ":; < > & ¥ \ は除く)で設定します。
- 2.「変更」を選択し、「続行」を選択します。

### バックアップ&リストア

#### 設定>システム設定>バックアップ&リストア

GL05P設定ツールの設定内容を、ログインしているパソコンに保存したり、保存した設定を読み込むことができます。

#### 注意

・バックアップ/リストアを実行するには、本製品が対応するWebブラウザを搭載した機器で操作する必要があります。 対応するWebブラウザを搭載していない機器では実行できませんので、ご注意ください。



### ■ バックアップする場合

- 1.「バックアップ」を選択します。
- 2. 確認画面が表示されたら、「保存」を選択します。
- 3. 保存先フォルダとファイル名を指定し、「保存」を選択します。
  - ・Bakファイルとして保存されます。

#### 注意

・ブラウザの設定によっては、保存先フォルダとファイル名を指定できない場合があります。

#### ■リストアする場合

- 1. 「参照…」を選択して、復元するファイルを選択します。
- 2.「ファイルからリストア」を選択します。
  - ・リストアの確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 3. 「続行」を選択します。

# 工場出荷設定

### 設定>システム設定>工場出荷設定

- 本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
- ※ EM chipの登録内容は削除されません。



- 1.「リストア」を選択します。
  - ・リストアの確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 2. 「続行」を選択します。

# 再起動/電源オフ

#### 設定>システム設定>再起動/電源オフ

本製品を再起動したり、電源を切ることができます。



# ■ 再起動する場合

- 1.「再起動」を選択します。
  - ・再起動の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- 2. 「続行」を選択します。

# ■ 電源オフの場合

- 1.「電源オフ」を選択します。
  - ・電源オフの確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。

#### 4

# バージョン情報

### 設定>システム設定>バージョン情報

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。



### 注意

・実際の表示とは異なります。

### 各種機能を設定する

#### PC接続設定

#### 設定>システム設定>PC接続設定

本製品をパソコンに接続したときの動作を設定します。

#### 注意

・「USBモデムモード」に設定した場合は、本製品とUSB接続したパソコンなどの機器がインターネットに接続できます。 USB接続中は、無線LANおよびWi-Fi (WAN) による接続ができなくなり、GL05P設定ツールを使用することもできなくなります。



#### 1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PC接続設定	パソコンに接続したときの動作を選 択します。	Wi-Fiモード、USBモデム モード	Wi-Fiモード

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

# サポート情報を確認する(サポート)

本製品や各種サービスに関する情報、問題の対処方法などは、こちらのサポートページよりイー・モバイルの公式サイトへアクセスしてください。

メニューリストから「サポート」を選択します。



# ローミング設定を設定する

ローミングとは、他事業者エリア内でも通信を可能にするサービスです。海外で本製品を使ったデータ 通信を利用する場合は、ローミング設定を有効に設定します。

### ↑ GL05P設定ツールトップページで「ローミング設定ページ」を選択します。



# 7 各項目を設定します

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ローミング 設定	ローミング設定を有効にするかどうか を設定します。	有効にする、無効にする	無効にする
設定を保持する	再起動してもローミング設定を保持するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オフ)

# ? 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・国際ローミング有効のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- ・ローミング設定を無効にした場合も、同様の動作となります。なお、無効にした場合はデータ通信は利用できません。

#### 注意

- 海外でデータ通信をご利用される場合、大容量データの送受信により、通信料が高額になる場合がありますのでご 注意ください。
- ・対象の国・地域において、対象事業者のネットワークを利用したデータ通信では「海外データ1日定額」が適用されます。詳しくは、イー・モバイルのホームページをご覧ください。対象事業者のネットワークを確実に利用するには、「ネットワークの検索」(93ページ)を参照の上、手動で設定してください。

# モバイル機器用設定ツールについて

iPod touchなどのモバイル機器のWebブラウザを使用して、モバイル機器用GL05P設定ツールを起動し、各種設定を行うことができます。なお、モバイル機器用GL05P設定ツールを使用する場合は、「SSID1」に接続してください。「SSID2」に接続している場合は、モバイル機器用GL05P設定ツールを使用することはできません。

#### 注意

- ・すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- ・本製品の詳細な動作設定については、76ページ「GL05P設定ツールについて」を参照してください。
- ・パソコンなどの機器で使用できるGL05P設定ツールと比較すると、一部機能が省略されています。

# モバイル機器用GL05P設定ツールを起動する

GL05P設定ツールに対応するWebブラウザを搭載したiPod touchを使用した場合を例にして説明しています。

- 1 iPod touchを起動し、本製品と無線LANで接続します。
- **2** Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.13.1」または「http://pocketwifi.home/」と入力します。
  - ・パソコン用GL05P設定ツール画面が表示された場合は、画面左の「モバイル用画面へ」をタッチしてください。
- 3 モバイル機器用GL05P設定ツールログイン画面が表示されます。パスワードを入力し、「ログイン」をタッチします。
  - ・ユーザー名は「admin」で固定されています。
  - ・お買い上げ時のログインパスワードは、adminに設定されています。
  - ・必要に応じて、画面表示に使用する言語を選択してください。
- モバイル機器用GL05P設定ツールログイン画面



- ↓ モバイル機器用GL05P設定ツールトップページが表示されます。
- モバイル機器用GL05P設定ツールトップページ



①かんたん設定

かんたん設定画面を表示します。主な設定項目は、パソコン用GL05P設定ツールと同様です。

- ② PC接続設定
  - パソコン接続時の動作を設定します。
- ③ **ローミング設定** ローミングの設定をします。
- ローミンクの設定をします ④ PINコード入力

EM chipにPINコードが設定されている場合に、PINコードの入力画面を表示します。

- ⑤ PINコード初期化
  - EM chipがPINロック状態のときに、PINロック解除コード (PUKコード) を入力します。
- ⑥ 基本情報

現在の本製品の通信設定を表示します。

- ⑦ イー・モバイル公式サイト
- ⑧ お客さまサポート

イー・モバイルのホームページを表示します。

9 ログアウトアイコン

モバイル機器用GL05P設定ツールの各ページでタッチすると、設定ツールからログアウトします。

#### 注意

・操作によっては、操作終了後にモバイル機器用GL05Pツールトップページに戻ります。操作を続ける場合は、再度ログインしてください。

# かんたん設定で設定する

かんたん設定では、主要な設定項目を簡単な操作で設定できます。かんたん設定で設定した内容は、 設定完了後に修正することも可能です。

- ・変更内容は、最後に「保存」を選択後に保存されます。途中でログアウトまたはホームに戻ると、それまでの変更内容は保存せずに、かんたん設定を中止します。
- モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「かんたん設定」をタッチします。
- )「次へ」をタッチします。



3 接続先(APN)を設定します。プロファイルリストからプロファイルを選択して、「次へ」をタッチします。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
APN設定	APNを設定します。	em.std、em.gbl	em.std

4

4 無線LAN機能を設定します。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1	ネットワーク名(SSID1)を設定します。	最大32文字までの半角 英数字、「.」、「-」、「( 半角スペース)」	<b>*</b> 1
SSID1ステ ルス <sup>※2</sup>	SSID1が表示されないように設定し ます。	有効、無効	無効

※1: お買い上げ時のネットワーク名 (SSID1、SSID2)と暗号化キー (WPAキー、WEPキー) については、 同梱の「無線LAN初期設定シール」を参照してください。

※2:「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

5 無線LANのセキュリティ設定を行います。設定が完了したら「次へ」をタッチします。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
802.11認証	認証方式を選択します。	Open System, WPA- PSK, WPA2-PSK, WPA/ WPA2-PSK	WPA/WPA2- PSK
暗号化方式	「802.11認証」が「Open System」のと きの暗号化方式を表示します。	暗号化なし	暗号化なし
WPA暗号化 方式	「802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」のいずれか を選択しているときに表示されます。 暗号化方式を選択します。	AES, TKIP, TKIP+AES	TKIP+AES
WPA事前共 有キー	「802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。使用するWPA事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字 までの半角英数字と半 角記号(."::<>&¥\は除 く)または64桁の16進数 (0~9、A~F)	WPA‡-*

※:お買い上げ時のネットワーク名 (SSID1、SSID2) と暗号化キー (WPAキー、WEPキー) については、同梱の「無線LAN初期設定シール」を参照してください。

- \_
- 6 モバイル機器用GL05P設定ツールのログイン時に入力するパスワードを設定します。現在の設定を変更しない場合は「スキップ」を、設定を変更する場合は項目に入力してから「次へ」をタッチします。
  - ・パスワードを変更するときは、「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワードの確認」にそれぞれ入力します。
  - パスワードは最大15文字までの半角英数字と半角記号(."::<>&¥\は除く)で設定します。



#### 7

# 7 設定内容を確認してから、「保存」をタッチします。

- ・無線LAN再接続の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- ・「戻る」をタッチして、設定をやり直すこともできます。



# PC接続設定を設定する

本製品をパソコンに接続したときの動作を設定します。

#### 注意

- ・「USBモデムモード」に設定した場合は、本製品とUSB接続したパソコンなどの機器がインターネットに接続できます。 USB接続中は、無線LANおよびWi-Fi (WAN) による接続ができなくなり、GL05P設定ツールを使用することもできなくなります。
- **1** モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「PC接続設定」をタッチします。
- 7 項目を選択します。



# 各種機能を設定する

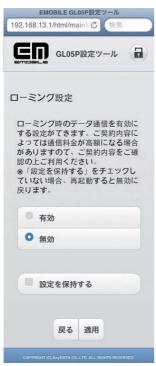
設定項目	説明	設定範囲	初期値
PC接続設定	パソコンと接続したときの動作を設 定します。	Wi-Fiモード、USBモデム モード	Wi-Fiモード

3 「適用」をタッチします。・設定完了の画面が表示されたら「OK」を選択します。

# ローミング設定を設定する

海外で本製品を使ったデータ通信を利用する場合は、ローミング設定を有効に設定します。

- ↑ モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「ローミング設定」をタッチします。
- 7 項目を選択します。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
ローミング設定	ローミング設定を有効にするかどうかを設定 します。	有効、無効	無効
設定を保持する	再起動してもローミング設定を保持するかどう か設定します。	(オン、オフ)	(オフ)

# 各種機能を設定する

# 3 「適用」をタッチします。

・国際ローミング有効/無効のメッセージが表示されたら「OK」をタッチします。

#### 注意

- ・海外でデータ通信をご利用される場合、大容量データの送受信により、通信料が高額になる場合がありますのでご 注意ください。
- ・対象の国・地域において、対象事業者のネットワークを利用したデータ通信では「海外データ1日定額」が適用されます。詳しくは、イー・モバイルのホームページをご覧ください。対象事業者のネットワークを確実に利用するには、パソコンでGL05P設定ツールを起動し、「ネットワークの検索」(93ページ)で手動でネットワークを設定してください。

# PINコードを入力する

GL05P設定ツールで「PINコード操作」を「有効にする」に設定した場合に、PINコード認証を行います。 PINコード認証を行うまでインターネットに接続されません。

- 1 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「PINコード入力」をタッチします。
- **フ PINコードを入力します。** 
  - ・PINコードをiPod touchに記憶させる場合は「PINコードを記憶する」をチェックします。



# こ 「適用」をタッチします。

・PINコード検証成功のメッセージが表示されたら「OK」をタッチします。

#### 説明

- ・PINコード入力を3回連続で間違えるとPINロック状態になり、PINロックを解除するには、PINロック解除コード(PUKコード)の入力が必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)については、お問い合わせ先(153ページ)にで確認ください。
- ・PINロック解除コード (PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先 (153ページ) にご連絡ください。手続きに伴い手数料が発生することがあります。
- ・PINコード入力は対応するWebブラウザを搭載した機器でのみ可能です。PINコードを入力できない端末のみを無線LAN端末として使用する場合には、「PINコード操作」を「無効にする」に設定してください。

# 各種機能を設定する

# PINコードを初期化する

PINコード入力に3回連続で失敗するとPINロック状態になり、解除するにはPINロック解除コード(PUKコード)を入力する必要があります。

- ↑ モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「PINコード初期化」をタッチします。
- 7 項目を設定します。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
PUKI-F	PINロック解除コード (PUKコード) を入力します。	8桁の数字	(なし)
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコード を入力します。	4~8桁の数字	(なし)
新しいPINコード の確認	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4~8桁の数字	(なし)

# 3 「適用」をタッチします。

# 基本情報を確認する

↑ モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「基本情報」をタッチします。



設定項目	説明
ネットワーク名	現在接続中のネットワーク名を表示します。
受信レベル	『Ⅲ⇔『:受信レベル「強」⇔「弱」
EM chip状態	EM chip (エムチップ) の認証状態を表示します。
電話番号	EM chip (エムチップ) に登録されている電話番号を表示します。
接続状態	インターネットへの接続状況を表示します。
3G/LTE送信データ	累計の送信データ量を表示します。
3G/LTE受信データ	累計の受信データ量を表示します。
3G/LTE接続時間	接続時間を表示します。
無線LAN接続数	無線LANに接続している端末の台数を表示します。
電池残量	電池残量を表示します。 ■⇒ □: 電池残量「多い」⇒「少ない」

#### 注意

・表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。